

岩手県議会 ガザ休戦要求決議 全会一致

岩手県議会は12月定例会開会日の28日、「パレスチナ自治区ガザ地区における即時かつ持続的な人道的休戦を求める決議」を全会一致で可決しました。全国都道府県議会議長会によると、都道府県議会レベルでの同趣旨の決議の可決は全国で初めてです。

都道府県レベルの可決は初

地区では「人命が深刻な危機的状况にさらされるところにも、市街地に甚大な被害をもたらしている」と指摘しています。共産党の斎藤信県議団長は「党県議団が提案した決議案が党派共同提案となり、全会一致で可決されました。国連総会の決議（10月27日）に基づいた人道的休戦を求める決議になったのは、重要で人道法の順守▽人道的被害」と話しています。

地区では「人命が深刻な危機的状况にさらされるところにも、市街地に甚大な被害をもたらしている」と指摘しています。共産党の斎藤信県議団長は「党県議団が提案した決議案が党派共同提案となり、全会一致で可決されました。国連総会の決議（10月27日）に基づいた人道的休戦を求める決議になったのは、重要で人道法の順守▽人道的被害」と話しています。